

調査結果の要約

1 総住宅数と総世帯数（Ⅰ住宅・世帯の概況 1 総住宅数と総世帯数 3ページ参照）

本県の総住宅数は総世帯数を上回る 313万2900戸、平成15年に比べ8.1%の伸び

平成20年10月1日現在における愛知県の総住宅数は313万2900戸、総世帯数は279万1400世帯でした。前回に調査をした平成15年からの増加数は、それぞれ23万4100戸、22万9200世帯で、増加率は8.1%、8.9%となりました。

総住宅数は、総世帯数を34万1500戸上回り、一世帯当たりの住宅数は1.12戸となりました。

（参考データ）

- ☆ 全国の総住宅数は5758万6000戸で、5年間の増加率は6.9%。本県の増加率（8.1%）は全国平均を1.2ポイント上回る。
- ☆ 総住宅数を都道府県別でみると、東京都が最も多く、本県は全国の5.4%を占め、大阪府、神奈川県に次いで第4位。（22ページ参照）

2 住宅の建て方（Ⅱ住宅の状況(居住世帯のある世帯) 2 住宅の建て方 5ページ参照）

共同住宅が10万戸台ペースで増加し続ける

住宅の現状を建て方別にみると、一戸建が141万1700戸で住宅全体の51.1%を占めていますが、共同住宅の住戸数は14万9600戸（13.4%増）増加し、126万8600戸（45.9%）となりました。共同住宅は昭和63年調査から5年ごとに10万戸台ペースで増加し続けており、一戸建の住戸数に近づきつつあります。

（参考データ）

- ☆ 全国の一戸建率は55.3%で共同住宅率は41.7%、本県は一戸建率で全国平均を4.2ポイント下回るものの、共同住宅率では4.2ポイント上回る。
- ☆ 共同住宅率を都道府県別にみると、東京都が最も高く、本県は神奈川県、大阪府、沖縄県、福岡県、兵庫県に次いで第7位。（22ページ参照）

3 住宅の構造（Ⅱ住宅の状況(居住世帯のある世帯) 3 住宅の構造 6ページ参照）

非木造住宅の割合が50.5%、木造住宅と逆転

住宅を構造別にみると、鉄筋・鉄骨コンクリート造などの非木造は139万6200戸となり、住宅全体の50.5%を占めており、木造（防火木造を含む。）は136万8200戸で、住宅全体の49.5%となり、調査ごとにその割合は縮小し、木造と非木造の割合が逆転しました。

（参考データ）

- ☆ 全国の木造率は58.9%、非木造率は41.1%。本県は木造率で全国平均を9.4ポイント下回り、非木造では9.4ポイント上回る。
- ☆ 非木造率を都道府県別でみると、沖縄県、東京都、大阪府に次いで第4位。（23ページ参照）

4 住宅の設備（Ⅱ 住宅の状況(居住世帯のある世帯)）

(1) 住宅の設備 高齢者等のための設備（11 ページ参照）

高齢者等のための設備がある住宅は 130 万戸を超え、住宅全体の 48.2%となる

高齢者等のための設備がある住宅は 133 万 1900 戸で住宅全体の 48.2%を占め、そのうち手すりがある住宅は 100 万 3000 戸（高齢者等のための設備がある住宅全体の 75.3%）と最も多く、またぎやすい高さの浴槽がある住宅は 61 万 9100 戸（46.5%）、段差のない屋内である住宅は 56 万 4900 戸（42.4%）となっています。

（参考データ）

- ☆ 全国の高齢者等のための設備がある住宅は 2414 万 5800 戸でその割合は 48.7%。本県は全国平均を 0.5 ポイント下回る。
- ☆ 高齢者等のための設備がある住宅を都道府県別にみると、長野県が最も高く、本県は全国第 34 位。（23 ページ参照）

(2) 住宅の設備 自動火災感知設備（12 ページ参照）

消防法改正により、自動火災感知設置率が大幅増加

自動火災感知設備（住宅用火災警報器等（注））のある住宅は 177 万 700 戸で、自動火災感知設備設置率（住宅全体に占める自動火災感知設備のある住宅の割合）は 64.1%となり、平成 15 年の 59 万 6900 戸（23.5%）に比べ 40.6 ポイント上昇しました。

（注）住宅用火災警報器等は、平成 16 年 6 月 2 日の消防法の一部改正により、新築住宅は平成 18 年 6 月 1 日から、既存住宅は市町村条例で定める日から設置が義務付けられています。

（参考データ）

- ☆ 全国の自動火災感知設備のある住宅は 2230 万戸で、設置率は 45.0%となり、平成 15 年の 1112 万戸（23.7%）に比べ、ほぼ倍増となっている。
- ☆ 本県は、全国平均を 19.1 ポイント上回る。

(3) 住宅の設備 省エネルギー設備（12 ページ参照）

太陽光を利用した発電機器等を設置している住宅は 2 万 8100 戸、住宅全体の 1.0%

省エネルギー設備のある住宅のうち太陽熱を利用した温水機器等を設置している住宅数は 13 万 500 戸で、住宅全体に占める割合は 4.7%、太陽光を利用した発電機器等を設置している住宅数は 2 万 8100 戸（1.0%）となっています。また、住宅の所有関係別に設置状況をみると、持ち家ではそれぞれ 12 万 4500 戸（7.8%）、2 万 6600 戸（1.7%）が設置しています。

（参考データ）

- ☆ 全国の太陽熱を利用した温水機器等がある住宅は 262 万 3600 戸でその割合は 5.3%。太陽光を利用した発電機器等は 52 万 500 戸（1.0%）
- ☆ 本県は、全国平均を、太陽熱温水機器等は 0.6 ポイント下回り、太陽光発電機器等は同率となった。